



きらめき
串木野っ子

(校訓)
よく考え、
明るくすなおで、
がんばる子

令和6年度7月号
串木野小学校学校便り
令和6年7月19日発行

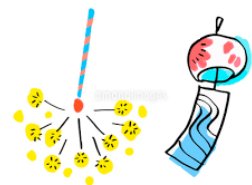
一学期よく頑張りました！充実した夏休みを！

校長 牧之瀬 陽一

74日間の一学期が終わりました。保護者の皆様方には、PTA活動への参加、環境整備や子供たちへの声掛け、見守り、御指導等たいへんお世話になりました。子供たち・保護者の方々にとってどんな毎日だったでしょうか。始業式で子供たちに私の方から、4つのお願いをしました。短い言葉で書きますと、「挑戦（チャレンジ）」「笑顔であいさつ、返事」「交通事故0」「自分も大切、友達も大切」でした。どうだったでしょうか。学級の方では担任と一緒に話し合うと思いますが、ご家庭でも親子で一学期を振り返っていただき、よかったところは褒めて、改善すべき点はいっしょに考えて行動に移せるように話をしていただければ有り難いです。

いよいよ44日間の夏休みが始まります。長期の休みにしかできないことをいっぱいしてほしいと思います。例えば、授業で一学期にあまりわからなかったところを、もう一度振り返り二学期に積み残すことがないように復習することや各種治療を済ませること、地域行事に参加すること、市・施設等が行っている体験活動に参加すること、家族での交流（日頃できないお手伝いや体験等）を深めることなどが考えられます。こういった活動等をするによって、学力向上や、豊かな情操、コミュニケーション能力の向上、健康の保持増進等につながると考えます。是非計画的に考え、有意義な夏休みを過ごしてほしいと思います。また、日頃会うことができない人とも会って、交流を深めたり、思い出も作ったりしてほしいと思います。

私事ですが、令和6年7月1日に父が亡くなりました。87歳でした。尊敬する人は誰ですかと聞かれたら、私は真っ先に父と答えます。少しエピソードを書きますと、父は役所に45年間勤めました。父の実家は兄弟が多くあまり裕福ではなかったので、勉強したかった父は定時制高校に通いながら働いていました。そういった思いをさせたくなかったのか私たち兄弟は大学まで行かせてもらいました。私の高校時代は、朝補習の関係で朝早かったのですが、毎朝、台所に両親が立って、母が弁当を作り、父が朝ご飯を作り、私が朝ご飯を食べている間は、父が話し相手になってくれました。また、福祉課の仕事が長かったのですが、家庭的に恵まれない子供がいたら、しばらく家で預かって一緒に生活することもありました。困っている人がいたら助けたい、人を喜ばせたい、そんな人でした。ですので、告别式等に参加された方々が口々に「お父さんには本当にお世話になった。」と涙で言われ、偉大さを再確認することでした。父が退職後は常に母と二人で過ごし、米や野菜作りをしたり旅行に行ったりと仲良しでした。納骨の日の朝、母は一人朝早く起きて2時間程度、黙って箱を抱いて、写真を目の前に最後の別れをしていました。その様子を見ていると、たまりませんでした。その母をしっかり支えていきたいと思います。すみません……。少し長くなりました。もう少し会っておけばよかったという思いからでした。



最後に、充実した夏休みにするためにも気を付けてほしいことがあります。それは交通事故、水の事故、基本的な生活習慣の乱れです。家庭やその周辺で車や遊ぶ場所に気を付けたり、規則正しい生活をしたりするなどし、全員が元気にそろって二学期を迎えられたらと思います。よろしくお祈りします！

Have a nice summer vacation! (素敵な夏休みを!)



大漁旗染め体験 6年生

今年も亀崎染工さんの御協力により、6年生が大漁旗の染め物体験を行いました。伝統的な技法を用いて、それぞれの学級のアイデアを出し合ったカラフルで迫力ある大漁旗作りができました。

色とりどりの大漁旗を手際よく作ることができるよう亀崎染工さんのスタッフが付き添って子供たちの色付けを指導してくださいました。6年生は、「大漁旗の意味や描く物の意味も考えながら図案を作った。」「とてもよい思い出になった。みんなに見てほしい。」と嬉しそうでした。

体育館には、これまでの卒業生が制作した大漁旗が飾られ、串木野らしい風景の一つとなっています。



色付けが終わった学級旗（6年2組）

ホットな話題 ～ 1年生のやさしさ

その日の昼休みも、熱中症指数が高く、熱中症予防の観点から外遊びはできませんでした。がっかりしている子供たちもいるのではと、私は校舎内を巡回していました。1年生教室前の渡り廊下を通りかかったとき、歯磨きを終えた1年生の子どもたちが、朝顔の鉢の周りに集まっていた。

「アサガオさんたちも暑いんだろうね。」「いっぱい水を飲んでね。」子供たちはペットボトルから水を注ぎながら、朝顔に話しかけていました。その光景を見て、心が温かくなりました。



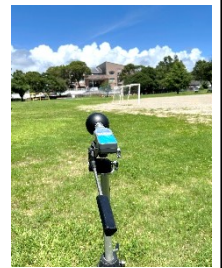
アサガオに水をやる1年生

「たくさん水をあげているんだね。アサガオもきっと喜んでいるよ。」と声をかけると、

「アサガオさんも暑いから、いっぱい水がいるんだよ！」子供たちはアサガオを見つめながら、さらに水をあげ続けました。小さな手で、一生懸命水を注ぐ姿に、純粋な心を感じました。「大きな花を咲かせてね。」そんな声が次々と聞こえてくる中で、植物とのふれあいの中で育まれる優しさや思いやりは大切なものだ改めて感じました。

外遊びはできませんでしたが、子供たちの心の中には大きな花が咲いていました。

アサガオたちも、きっとその優しさに応えて美しい花をさかせることでしょう。



熱中症チェッカー

串小

プライド

さのさ祭りでは、元気な掛け声とともに、5・6年生の児童と保護者が市中踊りに参加し、大いに活躍していました。素晴らしい思い出となったようです。また、通りには中央地区まちづくり協議会で作成した七夕飾りが華やかに飾られ、祭りの雰囲気を一層盛り上げていました。

夏休み前の学習として、着衣水泳や歯科衛生指導も行われました。また、家庭教育学級では、子どもたちへの声かけの大切さについての貴重な講話がありました。



中央地区七夕飾り



さのさ祭り



歯科衛生指導



着衣水泳



家庭教育学級

8・9月行事予定

8/ 1(木)出校日 親子おはなし会	8/21(水)出校日	8/25(日)PTA奉仕作業
9/ 2(月)始業式 花さき山	9/ 2(月)～9/6(金)いじめ問題を考える週間・給食週間	
9/12(木)不審者対応避難訓練	9/14(土)土曜授業	修学旅行保護者説明会
9/25(水)～9/26(木)修学旅行(6年)	花さき山	

